

当機構主要出版物

(価格は消費税込み)

- | | | |
|---|--|--|
| <p>1 紛争事例に関するもの</p> <p>不動産取引紛争事例集（第3集）
一、五〇〇円</p> <p>手付けと媒介の法律的性質について論じたうえ、手付け・媒介・賃貸借等の最近の紛争事例について、前二集より深く掘り下げて研究した成果を、事実関係、解決結果、解説、要旨等にまとめたもの。</p> | <p>4 都道府県の窓口における 不動産取引紛争事例要旨集（平成二年度）
一、一〇〇円</p> <p>平成二年度において、主要都道府県の相談窓口で受け付けた紛争事例を要約し、分類整理したもの。一部は、解決結果も掲載されている。</p> | <p>7 宅地建物取引判例の要点
一、一〇〇円</p> <p>宅建業者が当事者になつている一〇二の判例について、判例の要旨、事件の概要、争点、判旨について簡潔にまとめたもの。</p> |
| <p>2 続・不動産取引紛争事例集
一、五〇〇円</p> <p>左3の前編とともに紛争が多発しているテーマごとに法律的総論をまとめているほか、典型的な紛争事例について、概要、事実関係、解決結果、論評を簡潔にまとめたもの。</p> | <p>5 不動産取引に関する紛争事例と行政処分
五〇〇円</p> <p>東京都不動産業指導部指導課長 小田 武氏講演録。宅建業法等の違反により行政処分の対象となつた事例と、処分による影響について講演されたもの。</p> | <p>8 宅地・建物取引の判例
(昭和六十九年～六十二年) 一、一〇〇円</p> <p>昭和六十年から六十二年の判例について、事案の概要と判決を簡潔にまとめたもの。</p> |
| <p>6 判例に関するもの</p> <p>不動産取引紛争事例の要点
一、二〇〇円</p> <p>媒介報酬に関する七十六の判例を分類整</p> | <p>9 標準売買契約書（媒介用）の解説
八〇〇円</p> <p>土地・土地付き建物・借地権付き建物・マンションの売買（媒介用）の標準的な契約書とその解説</p> | <p>10 争いを避けるための契約書
七〇〇円</p> <p>飯原 一乗弁護士講演録。講演の記録に判例・法律の条文等を加え理解の便を図ったもの。契約書のなかで問題の多い、</p> |
| <p>3 物の瑕疵 ④物の瑕疵
③現状有姿販売
②広告
③現状有姿販売</p> | <p>4 ④物の瑕疵 ⑤マンション分譲</p> | <p>5 理じ、事案の概要、判旨を簡潔にまとめた。</p> |